

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

M50224FP

1.5Channel Motor Driver with • DC/DC Control

RJJ03F0055-0100Z

Rev.1.0

2003.09.19

概要

M50224FP は、カメラ等に適したモータドライブ回路及び昇圧回路を内臓する半導体集積回路です。

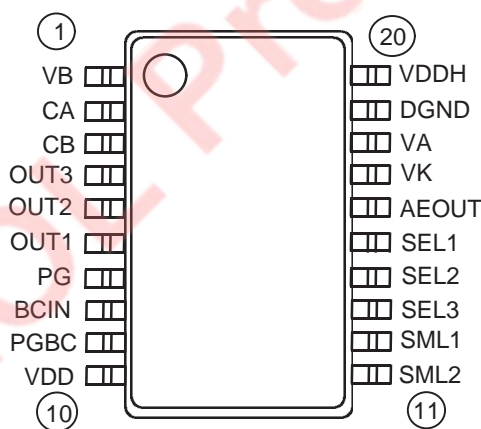
微細 CMOS プロセスの採用により H ブリッジ 1.5 チャンネル、5V 昇圧の DC/DC 回路、AE 演算回路を 1 チップに内臓しました。

低消費電力化、小型化を 1 チップで実現する汎用性の高い構成としています。

特長

- 微細 CMOS プロセス採用。低消費電力
- フルスイング電圧駆動 H ブリッジ回路 1.5 個内臓。(PWM 駆動対応)
- 5V 昇圧の DC/DC 回路内臓
- AE 演算回路 1 個内臓。(センサは、アモルファス、SPD に対応)
- 低電圧誤動作防止回路、サーマルシャットダウン回路内臓
- 温度計、パワーセーブ機能付

ピン接続図 (上面図)



Outline : 20P2F

用途

カメラ用モータドライバ等

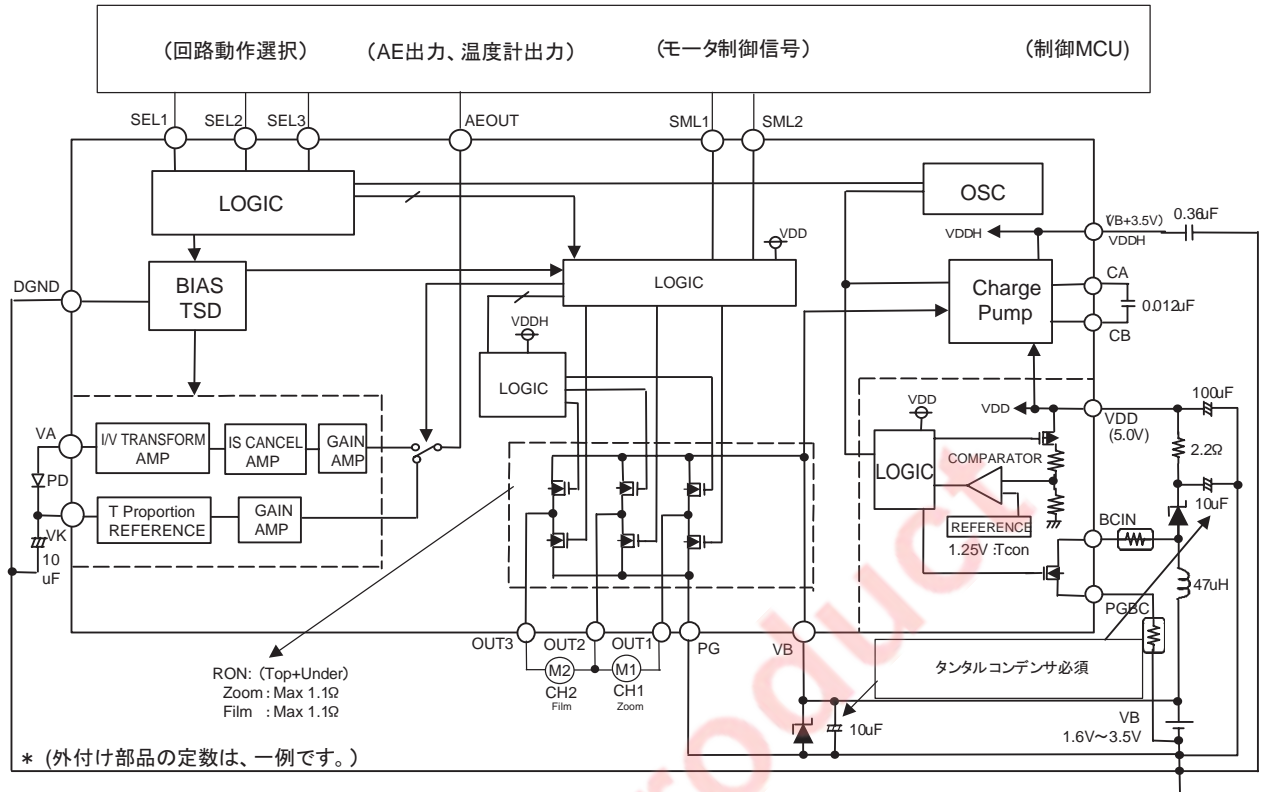
推奨動作条件

電源電圧範囲 VB:1.6V ~ 3.5V

定格電源電圧 VB:3.0V

ブロック図及び応用回路例

(制御入力ピンは、100K Ω プルダウンのインバータ入力です。Hアクティブで機能します。)



絶対最大定格 (指定のない場合、周囲温度は、25)

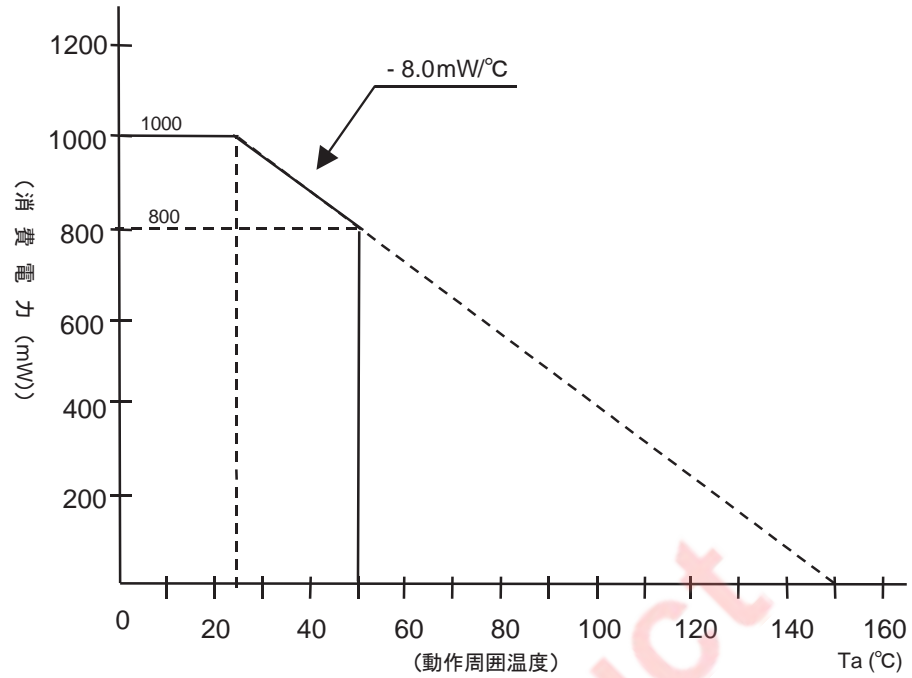
項目	記号	規格値	単位	備考
電源電圧 1	VB	3.5	V	注 1
電源電圧 2	VDD	6.5	V	注 1
電源電圧 3	VDDH	VB+4.5	V	注 1
BCIN - PGBC 間電圧	VDSS	15	V	注 1 (VGS = 0V)
許容消費電力	Pd	1000	mW	注 2 (Ta 25)
入力印加電圧	Vin	0 ~ VDD+0.3	V	注 3
動作周囲温度	Topr	-10 ~ 50		
保存温度	Tstg	-40 ~ 150		

注 1: 原則として、電源は逆に印加しないこと。

注 2: ガラエポ基板 : 70mm x 70mm x 1.6mm 1層基板 Cu 占有率 10%

注 3: 原則として電源電圧以上、GND 以下は印加しないこと。

熱低減率曲線



備考

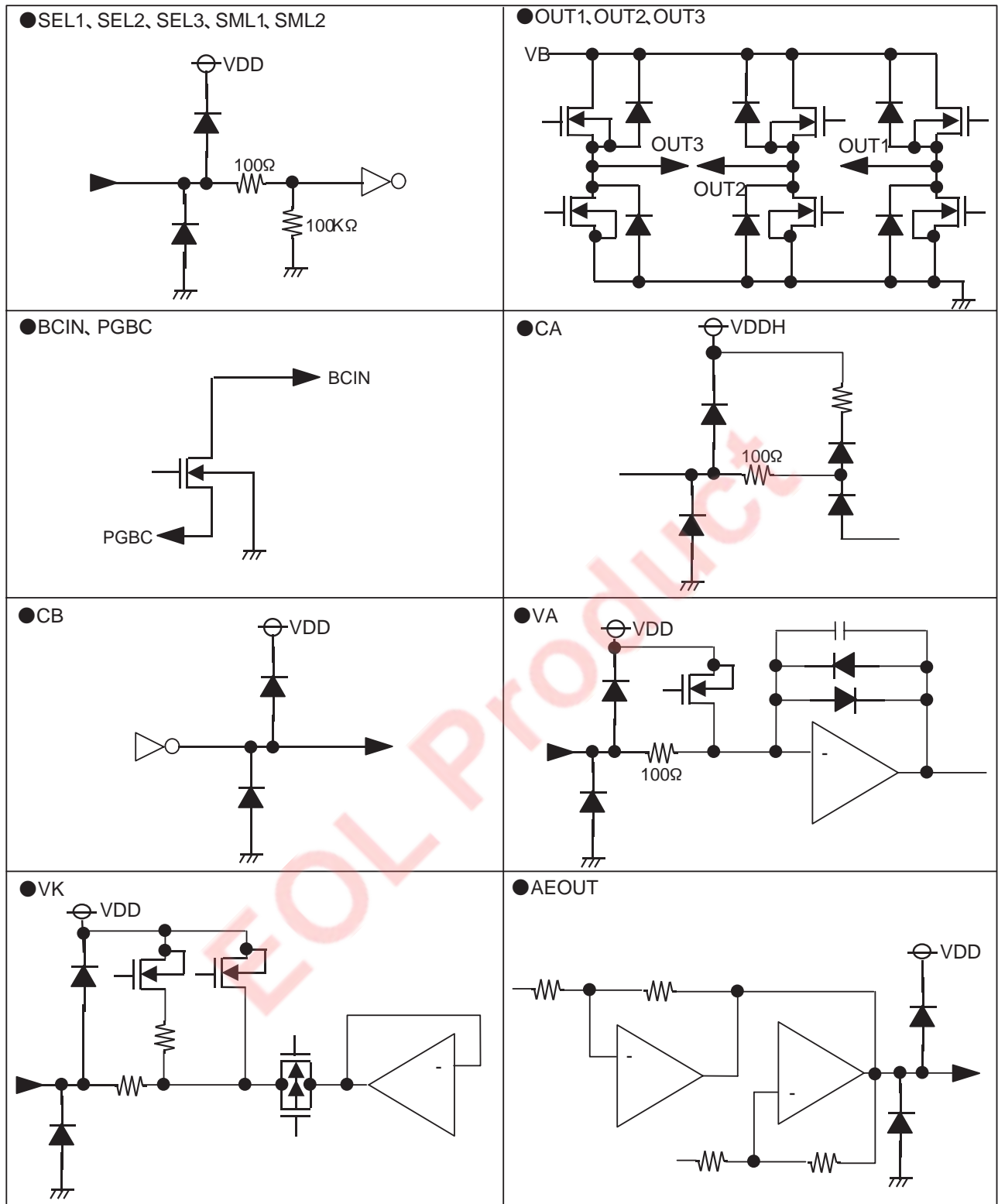
(出力トランジスタ消費電力計算式)

例：(出力電流) \times ON抵抗 例 1. (500mA) \times 1.1 Ω =275mW

*周囲温度が25°C以上の場合は、上図を参照して下さい。

*必要に応じて、放熱板の設置をお願い致します。

入出力端子等価回路図



電氣的特性

(特に指定がない場合、 $T_a=25$, $V_B=3.0V$, $V_{DD}=5.0V$)

	項目	記号	測定条件	規格値			Unit	備考
				MIN	TYP	MAX		
	動作電源電圧	VB		2.0	3.0	3.5	V	
Consumption current	スタンバイ時消費電流	IB1	SEL1:L SEL2:L SEL3:L	-	0.1	5	μA	
	動作時消費電流 1	IDD1	Only a DC/DC circuit is turned ON. SEL1:H SEL2:L SEL3 : L	-			mA	
	動作時消費電流 2	IDD2	DC/DC+AE+MD circuit ON SEL1:H SEL2:L SEL3 : H	-			mA	
入力端子	H レベル入力電流	IIH	VIN=VDD=5.0V	25	50	100	μA	注 1
	L レベル入力電流	IIL		-1.0	-	-	μA	
	入力プルダウン抵抗	RIND		50	100	200	K	
	H レベル入力電圧	VIH	VDD=4.5 ~ 5.5V	VDD x0.7	-	VDD	V	
	L レベル入力電圧	VIL	VDD=4.5 ~ 5.5V	0	-	VDDx0.3	V	
DC/DC 回路	動作発振周波数	fosc	VDD=5.0V	44	63	82	kHz	注 2
	DUTY	DUTY	VDD=5.0V		75		%	
	動作開始電圧	Vstart1	VB 電圧	-	-	2.0	V	
	動作保持電圧	Vstop1	VB 電圧	-	-	1.0	V	
	出力電圧	Vout	VDD 電圧	4.7	5.0	5.3	V	
	VB 変動時出力電圧変動	Vout1	VB=2.0V ~ 3.3V IDD=50mA	-	-	100	mV	
	負荷変動時出力電圧変動	Vout2	VB=2.85V IDD=100mA	-	-	100	mV	
	最大出力電流	Iout	VB=2.85V VDD 4.5V	100	-	-	mA	
チャージポンプ回路	動作発振周波数	fosc2	VDD=5.0V	150	227	320	kHz	注 3
	DUTY	DUTY2	VDD=5.0V		50		%	
	動作開始電圧	Vstart2	VDD 電圧	4.5	5.0	5.3	V	
	出力電圧	Vout2	VDDH 電圧	VB+2.6	VB+3.3	VB+4.5	V	
モータドライバ CH1, CH2	動作電源電圧	VBDCM	VB 電圧	1.6	-	3.5	V	
	ON 抵抗 RVON1	RVON1	$I_o=0.5A, V_B=3V, V_{DD}=5V, V_{DDH}=5.5V$	-	0.75	1.1		注 4
	最大出力電流	Iomax	$T < ***S$	1.8	-	-	A	
	連続最大出力電流	Iocont		500	-	-	mA	
	ターン ON 時間	TvON	RM=5.0 Fig. 1	-	0.5	2	μS	
	ターン OFF 時間	TvOFF		-	0.1	0.5	μS	
	立ち上り時間	Tr		-	0.3	1.0	μS	
立下り時間	Tvf		-	0.01	0.2	μS		

注 1: 入力端子: 11 ~ 15 端子

注 2: $L=47\mu H$, $C=100\mu F$

注 3: チャージポンプ回路は、IC 内部専用の電源ですので、他に接続しないで下さい。

注 4: 上下側 ON 抵抗の和

ON 抵抗は、VB, VDD, VDDH の電圧により変動します。

電气的特性

(特に指定がない場合、 $T_a=25$, $V_B=3.0V$, $V_{DD}=5.0V$)

	項目	記号	測定条件	規格値			Unit	備考
				MIN	TYP	MAX		
AE回路 (温度計)	温度出力絶対値	VTE		•	2713	3392	mV	
	温度出力電源電圧変動1	dVTE1	VDD=5.5V	-45	-	45	mV	
	温度出力電源電圧変動2	dVTE2	VDD=4.5V	-45	-	45	mV	
	温度出力電圧負荷変動	dVTE3	$I_o=-0.2mA$	-20	-	20	mV	
	温度出力変化量	dVTE4	-10 ~ 50 の変化量	-22.7	-22.0	-19.1	mV	
AE回路(測光出力)	入力電流範囲	IA		50 p	-	120u	A	
	測光出力絶対値	VAE	IA=10nA		1914		mV	
	2段あたりの変化量	dEVA1	IA=10nA →40nA		-242		mV	
	出力直線性1	DEVS1	IA=50pA ~ 1.6nA	-30	-	30	%	
	出力直線性2	DEVS2	IA=1.6nA ~ 410nA	-23	-	23	%	
	出力直線性3	DEVS3	IA=410nA ~ 13.1μA	-23	-	23	%	
	出力直線性4	DEVS4	IA=13.1μA ~ 120μA	-30	-	30	%	
電源応答	Trs	IA=50pA	-	-	50	ms		
TSD	サーマルシャットダウン 温度	TTSD	Hブリッジ出力がOFFする 時のチップ温度		150			注5

注5: TSD回路特性は、参考データを提示致しますが、出荷テストは行いません

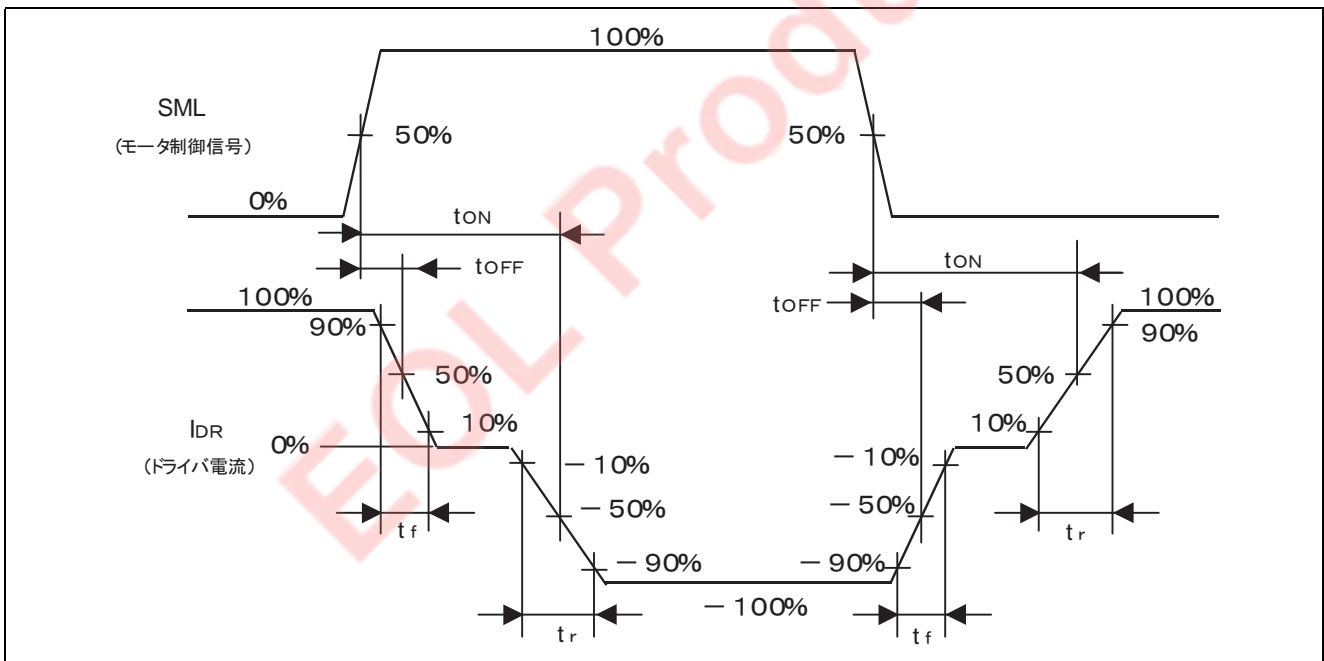
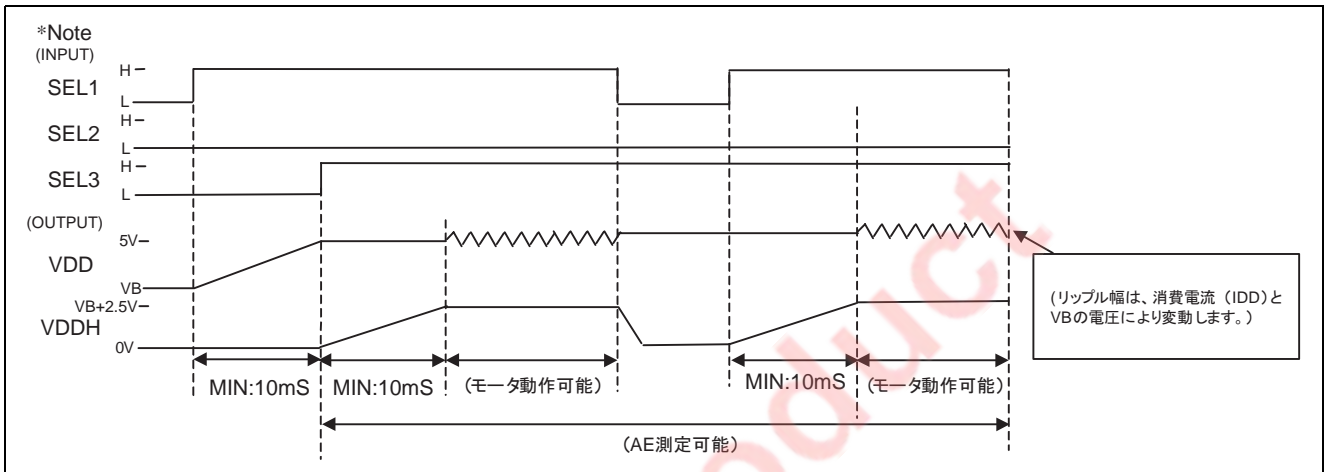


図1. Hブリッジ部スイッチング特性波形

SEL 真理値表

SEL1	SEL2	SEL3	制御内容
L	L	L	スタンバイ
H	L	L	DC/DC 回路のみ ON (注)
H	L	H	DC/DC 回路+AE 回路+モータ 1 制御 (AEOUT : 測光出力)
H	H	H	DC/DC 回路+AE 回路+モータ 2 制御 (AEOUT : 測光出力)
H	H	L	DC/DC 回路+AE 回路+シャッタ制御 (AEOUT : 温度出力)
L	L	H	AE 回路のみ ON (AEOUT : 測光出力)
L	H	H	AE 回路のみ ON (AEOUT : 測光出力)
L	H	L	AE 回路のみ ON (AEOUT : 温度出力)

*1. SEL1 端子 : DC/DC 回路とチャージポンプ回路制御 (L=OFF, H=ON)



モータ制御真理値表

	入力					モータ 1	モータ 2	シャッタ	モータ各出力		
	SEL1	SEL2	SEL3	SML1	SML2				OUT1	OUT2	OUT3
モータ 1 制御	H	L	H	L	L	待機	待機	待機	OFF	OFF	OFF
	H	L	H	H	L	正転	待機	待機	L	H	OFF
	H	L	H	L	H	逆転	待機	待機	H	L	OFF
	H	L	H	H	H	ブレーキ	待機	待機	H	H	OFF
モータ 2 制御	H	H	H	L	L	待機	待機	待機	OFF	OFF	OFF
	H	H	H	H	L	待機	正転	待機	OFF	H	L
	H	H	H	L	H	待機	逆転	待機	OFF	L	H
	H	H	H	H	H	待機	ブレーキ	待機	OFF	H	H
シャッタ制御	H	H	L	L	L	待機	待機	待機	OFF	OFF	OFF
	H	H	L	H	L	待機	待機	正転	OFF	OFF	L
	H	H	L	L	H	待機	待機	逆転	OFF	OFF	H
	H	H	L	H	H	待機	待機	ブレーキ	OFF	OFF	H

* : モータ制御で正転から逆転、又は、逆転から正転に移行する場合は、必ずブレーキ又は、待機モードを経由して下さい。

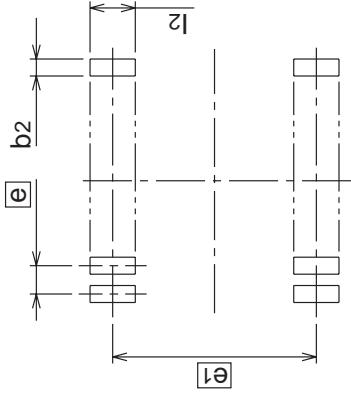
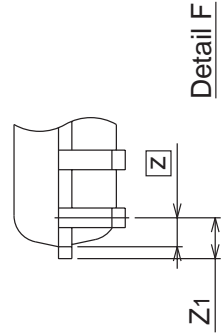
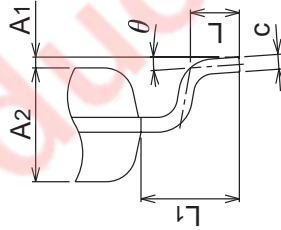
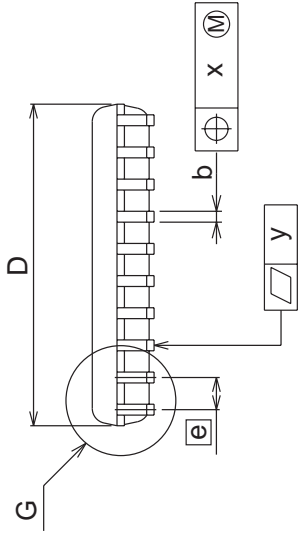
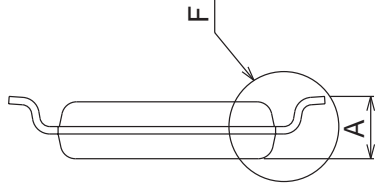
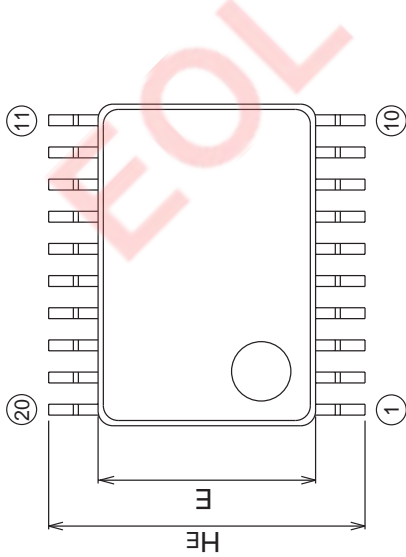
(例) 正転 ブレーキ 逆転。逆転 待機 正転。

外形寸法图

Plastic 20pin 255mil SSOP

20P2F-A (MMP)

EIAJ Package Code SSOP20-P-255-0.65	JEDEC Code —	Weight(g) —	Lead Material Cu Alloy
--	-----------------	----------------	---------------------------



Recommended Mount Pad

Symbol	Dimension in Millimeters		
	Min	Nom	Max
A	—	—	1.45
A1	0	0.1	0.2
A2	—	1.15	—
b	0.17	0.22	0.32
c	0.13	0.15	0.2
D	6.4	6.5	6.6
E	4.3	4.4	4.5
e	—	0.65	—
HE	6.2	6.4	6.6
L	0.3	0.5	0.7
L1	—	1.0	—
Z	—	0.325	—
Z1	—	—	0.475
x	—	—	0.13
y	—	—	0.1
theta	0°	—	10°
b2	—	0.35	—
e1	—	5.8	—
l2	1.0	—	—

Detail F

Detail F

安全設計に関するお願い

1. 弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品は故障が発生したり、誤動作する場合があります。弊社の半導体製品の故障又は誤動作によって結果として、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないような安全性を考慮した冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計などの安全設計に十分ご留意ください。

本資料ご利用に際しての留意事項

1. 本資料は、お客様が用途に応じた適切なルネサス テクノロジ製品をご購入いただくための参考資料であり、本資料中に記載の技術情報についてルネサス テクノロジが所有する知的財産権その他の権利の実施、使用を許諾するものではありません。
2. 本資料に記載の製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズムその他応用回路例の使用に起因する損害、第三者所有の権利に対する侵害に関し、ルネサス テクノロジは責任を負いません。
3. 本資料に記載の製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズムその他全ての情報は本資料発行時点のものであり、ルネサス テクノロジは、予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。ルネサス テクノロジ半導体製品のご購入に当たりましては、事前にルネサス テクノロジ、ルネサス販売または特約店へ最新の情報をご確認頂きますとともに、ルネサス テクノロジホームページ(<http://www.renesas.com>)などを通じて公開される情報に常にご注意ください。
4. 本資料に記載した情報は、正確を期すため、慎重に制作したものです。万一本資料の記述誤りに起因する損害がお客様に生じた場合には、ルネサス テクノロジはその責任を負いません。
5. 本資料に記載の製品データ、図、表に示す技術的な内容、プログラム及びアルゴリズムを流用する場合は、技術内容、プログラム、アルゴリズム単位で評価するだけでなく、システム全体で十分に評価し、お客様の責任において適用可否を判断してください。ルネサス テクノロジは、適用可否に対する責任を負いません。
6. 本資料に記載された製品は、人命にかかわるような状況の下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。本資料に記載の製品を運輸、移動体用、医療用、航空宇宙用、原子力制御用、海中継用機器あるいはシステムなど、特殊用途へのご利用をご検討の際には、ルネサス テクノロジ、ルネサス販売または特約店へご相談ください。
7. 本資料の転載、複製については、文書によるルネサス テクノロジの事前の承諾が必要です。
8. 本資料に関し詳細についてのお問い合わせ、その他お気付きの点がございましたらルネサス テクノロジ、ルネサス販売または特約店までご照会ください。



営業お問合せ窓口
株式会社ルネサス販売

<http://www.renesas.com>

本	社	〒100-0004	千代田区大手町2-6-2 (日本ビル)	(03) 5201-5350
京	支	〒212-0058	川崎市幸区鹿島田890-12 (新川崎三井ビル)	(044) 549-1662
西	支	〒190-0023	立川市柴崎町2-2-23 (第二高島ビル2F)	(042) 524-8701
札	支	〒060-0002	札幌市中央区北二条西4-1 (札幌三井ビル5F)	(011) 210-8717
東	支	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア13F)	(022) 221-1351
い	支	〒970-8026	いわき市平小太郎町4-9 (損保ジャパンいわき第二ビル3F)	(0246) 22-3222
茨	支	〒312-0034	ひたちなか市堀口832-2 (日立システムプラザ勝田1F)	(029) 271-9411
新	支	〒950-0087	新潟市東大通1-4-2 (新潟三井物産ビル3F)	(025) 241-4361
松	支	〒390-0815	松本市深志1-2-11 (昭和ビル7F)	(0263) 33-6622
中	支	〒460-0008	名古屋市中区栄3-13-20 (栄センタービル4F)	(052) 261-3000
浜	支	〒430-7710	浜松市板屋町111-2 (浜松アクタワ-10F)	(053) 451-2131
西	支	〒541-0044	大阪市中央区伏見町4-1-1 (大阪明治生命館ランドアクシスタワー10F)	(06) 6233-9500
北	支	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル8F)	(076) 233-5980
中	支	〒730-0036	広島市中区袋町5-25 (広島袋町ビルディング8F)	(082) 244-2570
松	支	〒790-0003	松山市三番町4-4-6 (GEエジソンビル松山2号館3F)	(089) 933-9595
鳥	支	〒680-0822	鳥取市今町2-251 (日本生命鳥取駅前ビル)	(0857) 21-1915
九	支	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前2-17-1 (ヒロカネビル本館5F)	(092) 481-7695
鹿	支	〒890-0053	鹿児島市中央町12-2 (明治生命西鹿児島ビル2F)	(099) 284-1748

技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。

総合お問合せ窓口：カスタマサポートセンタ E-Mail: csc@renesas.com